

令和元年度 中部圏域障がい者地域自立支援協議会 第6回運営会議録

日時 令和元年 10月15日(火) 10:30~12:00

場所 在宅医療福祉センター 4階会議室

参加者 8名

山崎(倉吉市) 山下(湯梨浜町)

中井(琴浦町) 森定(はっぴい)

事務局 河本・高島(司会・記録)

1 報告事項

○ 市町部会より

倉吉市：居場所検討部会としてモデル事業を実施した。課題も見えてきたので11月に再度モデル事業を試してみる。

啓発部会については、教育機関での啓発授業で障がいのある当事者からお話していただける方のリストを作成することを計画している。リストが出来れば学校等に配布したいと考えている。

湯梨浜町：10月3日、燕趙園で視察研修を行った。観光施設のバリアフリーに関する評価方法について学習した。

○ 課題別部会より

就労移行支援連絡会：アセスメントの反省を行った。今年度から期間を3日間以上と設定したが特に問題なく行うことが出来た。次年度は2、3年生を対象として行う予定である。

相談支援事業所連絡会：鳥取県教育委員会事務局特別支援教育課、鳥取県福祉保健部子育て王国推進局子ども発達支援課、鳥取県教育委員会事務局中部教育局の方に来ていただき意見交換を行った。教育機関との連携について課題と感じていることについて共有することが出来た。

県より中部圏域には子ども支援についての部会がない。課題提起された場合に対応することができないので圏域で部会を設置されてはどうかと、部会設置を検討していただきたいと提案があった。

医療的ケアの必要な障がい児者支援部会：年内中には日程調整を行い、各市町担当者にも参加していただき、部会を開催したい。

2 協議事項

○ 部会設置について

就労支援事業所連絡会：鳥取県自立支援協議会の開催に伴い、8月に圏域でも就労支援事業所の連絡会を行った。参加された事業所からは課題の共有と解決、情報の共有、勉強会など事業所の意見交換の機会があった方がよいという意見があった。また、県の協議会活動の情報

を伝達する機会もないことから、今後部会として活動していきたいと思う。

→ **部会として設置し活動を行う。**

子ども部会：県より 部会設置を打診された。児童の計画相談事業所でも部会の設置を希望されている。

→ **相談支援連絡会のワーキングとして活動内容を検討する。活動するメンバーが児童のサービス提供事業所も含めることになるのであれば次年度より部会として活動を行う。**

○ あいサポートフェスタについて

・ 市長、町長出席依頼について

今年度来賓として倉吉市長の出席が決まっている。市長からの提案で各町長への出席も依頼したい。どのように依頼すれば良いか？

→各町の福祉課担当者より依頼文を提出していただく。

・ 防災展示について

倉吉市自立支援協議会が今年度も防災展示を行われる。昨年度は備蓄食料品の配布を行ったが、他町の協議会にも協力をお願いしたい。また、昨年度は各市町の避難所マップを倉吉市が準備し配布したが、今年度は各自で準備していただきたい。

・ 景品提供について

各市町よりラリーの景品として利用できるグッズが提供可能であればご協力をお願いしたい。

○ 全体研修会について

今年度も全体研修を計画したい。研修について案はないか？

森定さんより岡山短期大学幼児教育学科山口先生の紹介をいただいた。

3 その他

○ 運営会議の開催時間について

今回午前中開催としたところ、皆さんの都合が良い方が多かった。次回も午前中開催とする。

次回の運営会議予定 … (毎月第3火曜日予定)

日時：令和元年 11月 19日 (火) **10:30~12:00**

場所：アゼリア4階 会議室